

昭和 54 年 10 月 中座
主な配役

昼の部

「娘と泥棒」

お手伝いさと子(青葉寿々代) 同せつ子(田代博子) 近所のお手伝い明美(秋葉陽子) 同ひろみ(中根里美) 使用人忠岡(沢田光生) 刑事村木(喜美川竜八) 同春本(服部哲治) 警官甲(松田寛) 同乙(木曾川満) 火事場泥棒梶原(鶴見寛太郎) 喜七郎の妻初子(勝浦千浪) 初子の弟雄三(金乃成樹) 雄三の妻法子(羽衣美沙代) 太田家次女光子(滝由女路) 同長女牧子(大津十詩子) 同長男章太郎(中川雅夫) 光子の婚約者兼二郎(曾我廼家文童) 太田家主人喜七郎(伊吹聡吾朗) 喜七郎の秘書宮脇(宮路拓也) 玉子の兄貞造(曾我廼家五九郎) 娘玉子(月城小夜子) 近所の人(岡本佐智子・井上恵美子・金山万美子・清藤公子・名古屋五十三・梓太郎・足立昌嗣・筑紫信幸・村上達也・麻田文章)

「大人の童話」

流しの男1(里見たかし) 同2(鶴見寛太郎) 客市川(長谷川稔) 同仁田(岩田正) 家主森(双葉弘子) 千鳥亭の仲居富子(岸本康子) 同女将しま(四条栄美) 同仲居咲子(林千恵) サラリーマンの客乙川(藤咲賛多郎) 同丙山(羽根田竜美) しまの実父幸七(伴心平) しまの子金一(早川龍弘) 岩井よね(酒井光子) 田中福造(藤山寛美) トンカツ屋小泉(八木五文楽) その女房松子(御陵多栄子) よねの亭主徳松(小島慶四郎) 滝沢商事社員佐藤(喜多康樹) 同秘書田村(滝見すが子)

「菊と甚五郎」

茶店の亭主弥平(花和幸助) 長屋の人源助(東光男) 同又造(岩田正) 同おかめ(佐久良国子) 旅の男弥次八(里見たかし) 同北六(藤咲賛多郎) 奥庭番頭鬼塚大八(八木五文楽) 下役藤波右近(中川雅夫) 町医者道斎(沢田光生) 長屋の娘おうめ(青葉寿々代) 植万の親方万兵衛(曾我廼家五九郎) 同職人百助(金乃成樹) 万兵衛の女房お千(岸本康子) 植十の職人甚五郎(藤山寛美) 同親方十吾(長谷川稔) 甚五郎の女房お千代(大津十詩子) 同母親おはつ(酒井光子) 同祖母おしげ(滝見すが子) 植十の職人と作(喜多康樹) 若殿鹿之助(曾我廼家文童) 次男鶴松(渋谷天笑) 家臣尾花(喜美川竜八) 城主赤井丹波守(小島慶四郎) 奥方お梅の方(御陵多栄子) 小姓蘭丸(小月輝子) 老女雁金(双葉弘子) 同つばめ(御園恵美子)

同ほととぎす(滝由女路) 家臣青柳(鶴見寛太郎) 同井筒(松田寛) 老中の使者桐島の局(四条栄美) 同鳳二十郎(服部哲治) 丹波守の姉お萩の方(勝浦千浪) その息女楓姫(月城小夜子) 家臣(羽根田竜美・木曾川満・筑紫信幸・足立昌嗣・麻田文章) 腰元(田代博子・中根里美・井上恵美子・金山万美子・岡本佐智子) 通行の人(梓太郎・名古屋五十三・村上達也・林千恵・秋葉陽子・清藤公子)

夜の部

「三笠の山にいでし月かも」

ホステスマコ(青葉寿々代) マコの連れ吉川(松田寛) 古崎国之助(伴心平) 僧円照(沢田光生) 同光荣(里見たかし) 専務大石(伊吹聡吾朗) 社員国木(喜多康樹) 同増井(金乃成樹) 同水野(服部哲治) 同太田(喜美川竜八) 同山野(鶴見寛太郎) 昌子の娘麻子(滝由女路) 古崎の次女津紀子(月城小夜子) 古崎の次男敬次郎(中川雅夫) 春日俊介(藤山寛美) 春日の秘書大竹(曾我廼家五九郎) 喫茶店の女主人美代(双葉弘子) 喫茶店店員安子(田代博子) 喫茶の客由利子(林千恵) 同篠田(羽根田竜美) 安子の友人高田(宮路拓也) 古崎の長男昭太郎(小島慶四郎) 昭太郎の妻芳子(羽衣美沙代) 土産物屋鹿川(藤咲賛多郎) 古崎の長女奈里子(四条栄美) 奈里子の夫江藤(曾我廼家文童) 古崎の三男檜三郎(渋谷天笑) 芸者かしく(御陵多栄子) 同市代(御園恵美子) 旅館の仲居陽子(岸本康子) 同悠子(佐久良国子) 老芸者力弥(酒井光子) 旅館の女将昌子(滝見すが子) 昌子の夫良造(八木五文楽) 力弥の養女美恵子(大津十詩子) 旅館の従業員作造(長谷川稔) 同和子(秋葉陽子) 同帳場岩本(岩田正) 観光客(中根里美・井上恵美子・岡本佐智子・金山万美子・清藤公子・名古屋五十三・梓太郎・木曾川満・筑紫信幸・足立昌嗣・村上達也・麻田文章)

「人情地獄浮気芸者」

易者天中軒運斎(小島慶四郎) 奉行所門番金太(喜多康樹) 同心小林(服部哲治) 芸者およし(四条栄美) 網笠茶屋主人音造(藤山寛美) 同心江川(伊吹聡吾朗) 岡っ引文吉(喜美川竜八) 音造の女房お幸(大津十詩子) お幸の父親源兵エ(伴心平) 備後屋弥佐エ門(曾我廼家五九郎) 芸者菊代(青葉寿々代) 同お初(井上恵美子) 同おとも(金山万美子) 太鼓持甚八(里見たかし) 旅籠屋吉松(曾我廼家文童) 同女房おたか(岸本康子) 金貸し兵庫屋万吉(金乃成樹) 同番頭重助(沢田光生) おつやの父藤兵エ(八木五文楽) 山崎屋番頭喜六(岩田正) 同手代徳七(中川雅夫) 芸者お八重

(滝由女路) 廓の男衆太助(宮路拓也) 仲居おきぬ(佐久良国子) 下っ引竹次(鶴見寛太郎) 同舛吉(羽根田竜美) 同常太(筑紫信幸) 播州屋主人治兵エ(東光男) 同女房お節(双葉弘子) 同女中おくめ(秋葉陽子) 大工の棟梁佐平(長谷川稔) 同弟子政吉(松田寛) 道具屋丸三(藤咲賛多郎) 芸者おつや(月城小夜子) 職人友吉(渋谷天笑) 平野屋女将お松(勝浦千浪) 同仲居お駒(羽衣美沙代) 徳七の父親安平(花和幸助) 徳七の姉おその(御陵多栄子) 宿屋の女房お栄(林千恵) 山崎屋内儀お信(酒井光子) 同娘お染(御園恵美子) 同女中お吉(中根里美) 通行の人(田代博子・岡本佐智子・清藤公子・名古屋五十三・梓太郎・木曾川満・足立昌嗣・村上達也・麻田文章)